

1.Protocol

RS-232C 準拠/RS-485 (Half Duplex) 準拠

Start Bit	1
Stop Bit	1 or 2 可変
Data Bit	8 or 7 可変
Parity	Odd or Even or None 可変
Data Rate	2400~38400 bit per second 可変
Code	ASCII
Terminate	CR LF

2.Write command

マルチビューワ (DMV-1600) が Menu を表示している状態ではコマンドを受け付けません。
「MENU+CR,LF」を返します。

2-1.Answer

「GO+CR,LF」	正常受信、正常実行
「GN+CR,LF」	正常受信であるが MODE が違うため実行しない
「E0+CR,LF」	Framing error
「E1+CR,LF」	Parity error
「E2+CR,LF」	Overrun error
「E3+CR,LF」	Command error
「MENU+CR,LF」	Menu 状態
「LOCK+CR,LF」	Lock 状態
「ALARM+CR,LF」	Alarm 状態

2-2.Command

2-2-1.アラーム関連

2-2-1-1.「ADOF+CR,LF」 (Alarm Display Off)

アラーム状態時の「ALARM」という文字表示設定を【OFF】にします。
アラーム状態の時に、このコマンドを受けますと「ALARM+CR,LF」を返し設定しません。

2-2-1-2.「ADON+CR,LF」 (Alarm Display On)

アラーム状態時の「ALARM」という文字表示設定を【ON】にします。
アラーム状態の時に、このコマンドを受けますと「ALARM+CR,LF」を返し設定しません。

2-2-1-3.「ADT n n n+CR,LF」 (Alarm Duration Time nnn)

アラーム状態の保持時間を設定します。
アラーム状態の時に、このコマンドを受けますと「ALARM+CR,LF」を返し設定しません。
n n nは秒数で設定範囲は、【003】～【999】秒です。

2-2-1-4.「AHD+CR,LF」 (Alarm History Delete)

アラームの履歴を消去します。
アラーム状態の時に、このコマンドを受けますと「ALARM+CR,LF」を返し消去しません。

2-2-1-5.「AHNOF+CR,LF」 (Alarm History Number Off)

「ALARM」という文字表示の後に履歴番号表示設定を【OFF】にします。
アラーム状態の時に、このコマンドを受けますと「ALARM+CR,LF」を返し設定しません。

- 2-2-1-6. 「AHNON+CR,LF」 (Alarm History Number On)
「ALARM」という文字表示の後に履歴番号表示設定を【ON】にします。
アラーム状態の時に、このコマンドを受けますと「ALARM+CR,LF」を返し設定しません。
- 2-2-1-7. 「AME+CR,LF」 (Alarm Mode External)
アラームのモード設定を【EXT.】にします。
アラーム状態の時に、このコマンドを受けますと「ALARM+CR,LF」を返し設定しません。
- 2-2-1-8. 「AMI+CR,LF」 (Alarm Mode Internal)
アラームのモード設定を【INT.】にします。
アラーム状態の時に、このコマンドを受けますと「ALARM+CR,LF」を返し設定しません。
- 2-2-1-9. 「APB+CR,LF」 (Alarm Polarity Break)
アラーム入力の極性設定を【BREAK】にします。
アラーム状態の時に、このコマンドを受けますと「ALARM+CR,LF」を返し設定しません。
- 2-2-1-10. 「APM+CR,LF」 (Alarm Polarity Make)
アラーム入力の極性設定を【MAKE】にします。
アラーム状態の時に、このコマンドを受けますと「ALARM+CR,LF」を返し設定しません。
- 2-2-1-11. 「AROF+CR,LF」 (Alarm Return Off)
アラーム リターン の設定を【OFF】にします。
アラーム状態の時に、このコマンドを受けますと「ALARM+CR,LF」を返し設定しません。
- 2-2-1-12. 「ARON+CR,LF」 (Alarm Return On)
アラーム リターン の設定を【ON】にします。
アラーム状態の時に、このコマンドを受けますと「ALARM+CR,LF」を返し設定しません。
- 2-2-2. ボーダーライン (分割画面時の境界線) 設定
- 2-2-2-1. 「BLB+CR,LF」 (Border Line Black)
分割画面の境界線設定を【BLACK】にします。
- 2-2-2-2. 「BLO+CR,LF」 (Border Line Off)
分割画面の境界線設定を【OFF】にします。
- 2-2-2-3. 「BLW+CR,LF」 (Border Line White)
分割画面の境界線設定を【WHITE】にします。
- 2-2-3. 自動切換えモード
- 2-2-3-1. 「CASMVO1M+CR,LF」 (Camera Auto Sequence Mode Video Out1 Mix)
映像出力1のオートシーケンスのモード設定を【MIX】にします。
- 2-2-3-2. 「CASMVO1D+CR,LF」 (Camera Auto Sequence Mode Video Out1 Division)
映像出力1のオートシーケンスのモード設定を【DIVISION】にします。
- 2-2-3-3. 「CASMVO1S+CR,LF」 (Camera Auto Sequence Mode Video Out1 Single)
映像出力1のオートシーケンスのモード設定を【SINGLE】にします。
- 2-2-3-4. 「CASMVO2M+CR,LF」 (Camera Auto Sequence Mode Video Out2 Mix)
映像出力2のオートシーケンスのモード設定を【MIX】にします。

2-2-7-2. 「DSMnn+CR,LF」 (Date Set Month)

日付の月の単位を設定します。

nnは設定値で範囲は【01】～【12】です。

アラーム状態の時に、このコマンドを受けますと「ALARM+CR,LF」を返し設定しません。

2-2-7-3. 「DSYnn+CR,LF」 (Date Set Year)

日付の年の単位を設定します。

nnは設定値で範囲は【00】～【99】です。

アラーム状態の時に、このコマンドを受けますと「ALARM+CR,LF」を返し設定しません。

2-2-7-4. 「TSA+CR,LF」 (Time Set Adjustment)

時刻の秒の単位を00に設定します。

その時の時刻が30秒未満の場合00秒に合わせます。

その時の時刻が30秒以上の場合00秒に合わせ分の単位を+1します。

アラーム状態の時に、このコマンドを受けますと「ALARM+CR,LF」を返し設定しません。

2-2-7-5. 「TSHnn+CR,LF」 (Time Set Hour)

時刻の時の単位の設定をします。

nnは設定値で範囲は【00】～【23】です。

アラーム状態の時に、このコマンドを受けますと「ALARM+CR,LF」を返し設定しません。

2-2-7-6. 「TSMnn+CR,LF」 (Time Set Minute)

時刻の分の単位の設定をします。

nnは設定値で範囲は【00】～【59】です。

アラーム状態の時に、このコマンドを受けますと「ALARM+CR,LF」を返し設定しません。

2-2-7-7. 「TSSnn+CR,LF」 (Time Set Second)

時刻の秒の単位の設定をします。

nnは設定値で範囲は【00】～【59】です。

アラーム状態の時に、このコマンドを受けますと「ALARM+CR,LF」を返し設定しません。

2-2-7-8. 「TDSyyymmddhhMMss+CR,LF」 (Time & Date Set 年月日時分秒)

日付と時刻をまとめて設定します。

yyは、年の設定値で範囲は【00】～【99】です。

mmは、月の設定値で範囲は【01】～【12】です。

ddは、日の設定値で範囲は【01】～【31】です。

hhは、時の設定値で範囲は【00】～【23】です。

MMは、分の設定値で範囲は【00】～【59】です。

ssは、秒の設定値で範囲は【00】～【59】です。

アラーム状態の時に、このコマンドを受けますと「ALARM+CR,LF」を返し設定しません。

2-2-8. 日付,時刻の表示設定

2-2-8-1. 「TSDVO1OF+CR,LF」 (Time Signal Display Video Out1 Off)

映像出力1の時刻表示設定を【OFF】にします。

2-2-8-2. 「TSDVO1ON+CR,LF」 (Time Signal Display Video Out1 On)

映像出力1の時刻表示の設定を【ON】にします。

2-2-8-3. 「TSDVO2OF+CR,LF」 (Time Signal Display Video Out2 Off)

映像出力2の時刻表示設定を【OFF】にします。

2-2-8-4. 「TSDVO2ON+CR,LF」 (Time Signal Display Video Out2 On)

映像出力2の時刻表示の設定を【ON】にします。

2-2-8-5. 「TSDR1+CR,LF」～「TSDR8+CR,LF」 (Time Signal Display Range 1～8)

時刻表示のレンジを設定します。

1は【YMDHMS】 年月日時分秒 です。

2は【YMDHM】 年月日時分 です。

3は【YMD】 年月日 です。

4は【MDHMS】 月日時分秒 です。

5は【MDHM】 月日時分 です。

6は【MD】 月日 です。

7は【HMS】 時分秒 です。

8は【HM】 時分 です。

2-2-9.画面アスペクト比設定

2-2-9-1. 「SARVO1Sn+CR,LF」 (Screen Aspect Ratio Video Out1 Single)

映像出力1の単画面のアスペクト比を設定します。

nは設定値で範囲は【1】4:3～【2】16:9です。

2-2-9-2. 「SARVO1D4n+CR,LF」 (Screen Aspect Ratio Video Out1 Division4)

映像出力1の4分割画面のアスペクト比を設定します。

nは設定値で範囲は【1】4:3～【2】16:9です。

2-2-9-3. 「SARVO1D9n+CR,LF」 (Screen Aspect Ratio Video Out1 Division9)

映像出力1の9分割画面のアスペクト比を設定します。

nは設定値で範囲は【1】4:3～【2】16:9です。

2-2-9-4. 「SARVO1D12n+CR,LF」 (Screen Aspect Ratio Video Out1 Division12)

映像出力1の12分割画面のアスペクト比を設定します。

nは設定値で範囲は【1】4:3～【2】16:9です。

2-2-9-5. 「SARVO1D16n+CR,LF」 (Screen Aspect Ratio Video Out1 Division16)

映像出力1の16分割画面のアスペクト比を設定します。

nは設定値で範囲は【1】4:3～【2】16:9です。

2-2-9-6. 「SARVO2Sn+CR,LF」 (Screen Aspect Ratio Video Out2 Single)

映像出力2の単画面のアスペクト比を設定します。

nは設定値で範囲は【1】4:3～【2】16:9です。

2-2-9-7. 「SARVO2D4n+CR,LF」 (Screen Aspect Ratio Video Out2 Division4)

映像出力2の4分割画面のアスペクト比を設定します。

nは設定値で範囲は【1】4:3～【2】16:9です。

2-2-10.画面サイズ設定

2-2-10-1. 「SSVO1L+CR,LF」 (Screen Size Video Out1 Large)

画面サイズの設定を【LARGE】にします。

2-2-10-2. 「SSVO1N+CR,LF」 (Screen Size Video Out1 Normal)

画面サイズの設定を【NORMAL】にします。

2-2-10-3. 「SSVO2L+CR,LF」 (Screen Size Video Out2 Large)

画面サイズの設定を【LARGE】にします。

2-2-10-4. 「S S V O 2 N+CR,LF」 (Screen Size Video Out2 Normal)

画面サイズの設定を【NORMAL】にします。

2-2-11.電源投入時画面設定

2-2-11-1. 「POSVO1S01+CR,LF」～「POSVO1S16+CR,LF」 (Power on Screen Video Out1 Single 01～16)

映像出力1の電源投入時の表示画面を単画面のnnに設定します。
設定範囲は【01】～【16】です。

2-2-11-2. 「POSVO1D4A+CR,LF」～「POSVO1D16+CR,LF」 (Power on Screen Video Out1 Division.4A～Division.16)

映像出力1の電源投入時の分割画面を設定します。

2-2-11-3. 「POSVO1CAS+CR,LF」 (Power on Screen Video Out1 Camera Auto Sequence)

映像出力1の電源投入時の画面を自動切換えに設定します。

2-2-11-4. 「POSVO2S01+CR,LF」～「POSVO2S16+CR,LF」 (Power on Screen Video Out2 Single 01～16)

映像出力2の電源投入時の表示画面を単画面のnnに設定します。
設定範囲は【01】～【16】です。

2-2-11-5. 「POSVO2D4A+CR,LF」～「POSVO2D4D+CR,LF」 (Power on Screen Video Out2 Division.4A～Division.4D)

映像出力2の電源投入時の分割画面を設定します。

2-2-11-6. 「POSVO2CAS」 (Power on Screen Video Out2 Camera Auto Sequence)

映像出力2の電源投入時の画面を自動切換えに設定します。

2-2-12.ビデオ調整

2-2-12-1. 「VAB01nnn+CR,LF」～「VAB16nnn+CR,LF」 (Video Adjustment Brightness ch.01～16 value nnn)

ビデオ調整のブライトネスを設定します。
設定範囲は【000】(-25IRE)～【128】(-0IRE)～【255】(+25IRE)です。

2-2-12-2. 「VAC01nnn+CR,LF」～「VAC16nnn+CR,LF」 (Video Adjustment Contrast ch.01～16 value nnn)

ビデオ調整のコントラストを設定します。
設定範囲は【000】(0%)～【128】(100%)～【255】(200%)です。

2-2-12-3. 「VAH01nnn+CR,LF」～「VAH16nnn+CR,LF」 (Video Adjustment Hue ch.01～16 value nnn)

ビデオ調整のヒューを設定します。
設定範囲は【000】(-180°)～【128】(0°)～【255】(+180°)です。

2-2-12-4. 「VAH01nnn+CR,LF」～「VAH16nnn+CR,LF」 (Video Adjustment Saturation ch.01～16 value nnn)

ビデオ調整のサチュレーションを設定します。
設定範囲は【000】(0%)～【128】(100%)～【255】(200%)です。

2-2-13.ビデオ・ロス

2-2-13-1. 「VL01OF+CR,LF」～「VL16OF+CR,LF」 (Video Loss detect ch.01～16 Off)
ビデオ ロスの検出設定を【OFF】にします。

2-2-13-2. 「VL01ON+CR,LF」～「VL16ON+CR,LF」 (Video Loss detect ch.01～16 On)
ビデオ ロスの検出設定を【ON】にします。

2-2-13-3. 「VLoooooooooooooooooooooooo+CR,LF」 (Video Loss detect ch.01～16)
ビデオ ロスの検出設定を一斉にします。
oは、「F」が【OFF】，「N」が【ON】です。

2-2-13-4. 「VLDOF+CR,LF」 (Video Loss Display Off)
ビデオ ロスの表示設定を【OFF】にします。

2-2-13-5. 「VLDON+CR,LF」 (Video Loss Display On)
ビデオ ロスの表示設定を【ON】にします。

2-2-13-6. 「VLHD+CR,LF」 (Video Loss History Delete)
ビデオ ロスの履歴を消去します。

2-2-14.カメラチャンネル (画面) 選択

2-2-14-1 「VO1CS01+CR,LF」～「VO1CS16+CR,LF」 (Video Out1 Change Single.1～16)
映像出力1にカメラのチャンネルNo.1～16を選択します。
アラーム状態の時に、このコマンドを受けますとアラーム状態を強制解除します。
但しALARM MODEの設定が【EXT.】の場合は「ALARM+CR,LF」を返し強制解除を
しません。
Lock状態の時に、このコマンドを受けますと「LOCK+CR,LF」を返しコマンドを実行しません。

2-2-14-2. 「VO1CD4A+CR,LF」 (Video Out1 Change Division 4A)
映像出力1に4分割画面A (ch.1～ch.4)を選択します。
アラーム状態の時に、このコマンドを受けますとアラーム状態を強制解除します。
但しALARM MODEの設定が【EXT.】の場合は「ALARM+CR,LF」を返し強制解除を
しません。
Lock状態の時に、このコマンドを受けますと「LOCK+CR,LF」を返しコマンドを実行しません。

2-2-14-3. 「VO1CD4B+CR,LF」 (Video Out1 Change Division 4B)
映像出力1に4分割画面B (ch.5～ch.8)を選択します。
アラーム状態の時に、このコマンドを受けますとアラーム状態を強制解除します。
但しALARM MODEの設定が【EXT.】の場合は「ALARM+CR,LF」を返し強制解除を
しません。
Lock状態の時に、このコマンドを受けますと「LOCK+CR,LF」を返しコマンドを実行しません。

2-2-14-4. 「VO1CD4C+CR,LF」 (Video Out1 Change Division 4C)
映像出力1に4分割画面C (ch.9～ch.12)を選択します。
アラーム状態の時に、このコマンドを受けますとアラーム状態を強制解除します。
但しALARM MODEの設定が【EXT.】の場合は「ALARM+CR,LF」を返し強制解除を
しません。
Lock状態の時に、このコマンドを受けますと「LOCK+CR,LF」を返しコマンドを実行しません。

2-2-14-5. 「VO1CD4D+CR,LF」 (Video Out1 Change Division 4D)

映像出力1に4分割画面D (ch.13~ch.16)を選択します。

アラーム状態の時に、このコマンドを受けますとアラーム状態を強制解除します。

但しALARM MODEの設定が【EXT.】の場合は「ALARM+CR,LF」を返し強制解除をしません。

Lock状態の時に、このコマンドを受けますと「LOCK+CR,LF」を返しコマンドを実行しません。

2-2-14-6. 「VO1CD9A+CR,LF」 (Video Out1 Change Division 9A)

映像出力1に9分割画面A (ch.1~ch.9)を選択します。

アラーム状態の時に、このコマンドを受けますとアラーム状態を強制解除します。

但しALARM MODEの設定が【EXT.】の場合は「ALARM+CR,LF」を返し強制解除をしません。

Lock状態の時に、このコマンドを受けますと「LOCK+CR,LF」を返しコマンドを実行しません。

2-2-14-7. 「VO1CD9B+CR,LF」 (Video Out1 Change Division 9B)

映像出力1に9分割画面B (ch.8~ch.16)を選択します。

アラーム状態の時に、このコマンドを受けますとアラーム状態を強制解除します。

但しALARM MODEの設定が【EXT.】の場合は「ALARM+CR,LF」を返し強制解除をしません。

Lock状態の時に、このコマンドを受けますと「LOCK+CR,LF」を返しコマンドを実行しません。

2-2-14-8. 「VO1CD12+CR,LF」 (Video Out1 Change Division 12)

映像出力1に12分割画面 (ch.1~ch.12)を選択します。

アラーム状態の時に、このコマンドを受けますとアラーム状態を強制解除します。

但しALARM MODEの設定が【EXT.】の場合は「ALARM+CR,LF」を返し強制解除をしません。

Lock状態の時に、このコマンドを受けますと「LOCK+CR,LF」を返しコマンドを実行しません。

2-2-14-9. 「VO1CD16+CR,LF」 (Video Out1 Change Division 16)

映像出力1に16分割画面 (ch.1~ch.16)を選択します。

アラーム状態の時に、このコマンドを受けますとアラーム状態を強制解除します。

但しALARM MODEの設定が【EXT.】の場合は「ALARM+CR,LF」を返し強制解除をしません。

Lock状態の時に、このコマンドを受けますと「LOCK+CR,LF」を返しコマンドを実行しません。

2-2-14-10. 「VO1CCAS+CR,LF」 (Video Out1 Change Camera Auto Sequence)

映像出力1にオートシーケンスの画面切換えを選択します。

アラーム状態の時に、このコマンドを受けますとアラーム状態を強制解除します。

但しALARM MODEの設定が【EXT.】の場合は「ALARM+CR,LF」を返し強制解除をしません。

Lock状態の時に、このコマンドを受けますと「LOCK+CR,LF」を返しコマンドを実行しません。

2-2-14-11 「VO2CS01+CR,LF」 ~ 「VO2CS16+CR,LF」 (Video Out2 Change Single 1~16)

映像出力2にカメラのチャンネルNo. 1~16を選択します。

Lock状態の時に、このコマンドを受けますと「LOCK+CR,LF」を返しコマンドを実行しません。

2-2-14-12. 「VO2CD4A+CR,LF」 (Video Out2 Change Division 4A)

映像出力2に4分割画面A (ch.1~ch.4)を選択します。

Lock状態の時に、このコマンドを受けますと「LOCK+CR,LF」を返しコマンドを実行しません。

2-2-14-13. 「VO2CD4B+CR,LF」 (Video Out2 Change Division 4B)

映像出力2に4分割画面B (ch.5~ch.8)を選択します。

Lock状態の時に、このコマンドを受けますと「LOCK+CR,LF」を返しコマンドを実行しません。

2-2-16-2. 「VO 1 LON+CR,LF」 (Video Out1 Lock On)

映像出力1のボタン・ロックを設定します。

アラーム状態の時に、このコマンドを受けますと「ALARM+CR,LF」を返し設定しません。

2-2-16-3. 「VO 2 LOF+CR,LF」 (Video Out2 Lock Off)

映像出力2のボタン・ロックを解除します。

2-2-16-4. 「VO 2 LON+CR,LF」 (Video Out2 Lock On)

映像出力2のボタン・ロックを設定します。

2-2-17.カメラチャンネル (画面) 選択 (MCS-1640 と共通)

2-2-17-1 「C 0 1+CR,LF」 ～ 「C 1 6+CR,LF」 (Video Out1 Change single.1～16)

映像出力1にカメラのチャンネル No. 1～16 を選択します。

アラーム状態の時に、このコマンドを受けますとアラーム状態を強制解除します。

但し ALARM MODE の設定が【EXT.】の場合は「ALARM+CR,LF」を返し強制解除をしません。

Lock 状態の時に、このコマンドを受けますと「LOCK+CR,LF」を返しコマンドを実行しません。

2-2-17-2 「C A S+CR,LF」 (Video Out1 Camera Auto Sequence)

映像出力1にオートシーケンスの画面切り換えを選択します。

アラーム状態の時に、このコマンドを受けますとアラーム状態を強制解除します。

但し ALARM MODE の設定が【EXT.】の場合は「ALARM+CR,LF」を返し強制解除をしません。

Lock 状態の時に、このコマンドを受けますと「LOCK+CR,LF」を返しコマンドを実行しません。

2-2-17-3 「CM 4 A+CR,LF」 (Video Out1 Change Multi division 4A)

映像出力1に4分割画面 A (ch.1～ch.4) を選択します。

アラーム状態の時に、このコマンドを受けますとアラーム状態を強制解除します。

但し ALARM MODE の設定が【EXT.】の場合は「ALARM+CR,LF」を返し強制解除をしません。

Lock 状態の時に、このコマンドを受けますと「LOCK+CR,LF」を返しコマンドを実行しません。

2-2-17-4 「CM 4 B+CR,LF」 (Video Out1 Change Multi division 4B)

映像出力1に4分割画面 B (ch.5～ch.8) を選択します。

アラーム状態の時に、このコマンドを受けますとアラーム状態を強制解除します。

但し ALARM MODE の設定が【EXT.】の場合は「ALARM+CR,LF」を返し強制解除をしません。

Lock 状態の時に、このコマンドを受けますと「LOCK+CR,LF」を返しコマンドを実行しません。

2-2-17-5 「CM 4 C+CR,LF」 (Video Out1 Change Multi division 4C)

映像出力1に4分割画面 C (ch.9～ch.12) を選択します。

アラーム状態の時に、このコマンドを受けますとアラーム状態を強制解除します。

但し ALARM MODE の設定が【EXT.】の場合は「ALARM+CR,LF」を返し強制解除をしません。

Lock 状態の時に、このコマンドを受けますと「LOCK+CR,LF」を返しコマンドを実行しません。

2-2-17-6 「CM 4 D+CR,LF」 (Video Out1 Change Multi division 4D)

映像出力1に4分割画面 D (ch.13～ch.16) を選択します。

アラーム状態の時に、このコマンドを受けますとアラーム状態を強制解除します。

但し ALARM MODE の設定が【EXT.】の場合は「ALARM+CR,LF」を返し強制解除をしません。

Lock 状態の時に、このコマンドを受けますと「LOCK+CR,LF」を返しコマンドを実行しません。

2-2-17-7 「CM9 A+CR,LF」 (Video Out1 Change Multi division 9A)

映像出力1に9分割画面A (ch.1~ch.9) を選択します。

アラーム状態の時に、このコマンドを受けますとアラーム状態を強制解除します。

但しALARM MODEの設定が【EXT.】の場合は「ALARM+CR,LF」を返し強制解除をしません。

Lock状態の時に、このコマンドを受けますと「LOCK+CR,LF」を返しコマンドを実行しません。

2-2-17-8 「CM9 B+CR,LF」 (Video Out1 Change Multi division 9B)

映像出力1に9分割画面B (ch.8~ch.16) を選択します。

アラーム状態の時に、このコマンドを受けますとアラーム状態を強制解除します。

但しALARM MODEの設定が【EXT.】の場合は「ALARM+CR,LF」を返し強制解除をしません。

Lock状態の時に、このコマンドを受けますと「LOCK+CR,LF」を返しコマンドを実行しません。

2-2-17-9 「CM12+CR,LF」 (Video Out1 Change Multi division 12)

映像出力1に12分割画面 (ch.1~ch.12) を選択します。

アラーム状態の時に、このコマンドを受けますとアラーム状態を強制解除します。

但しALARM MODEの設定が【EXT.】の場合は「ALARM+CR,LF」を返し強制解除をしません。

Lock状態の時に、このコマンドを受けますと「LOCK+CR,LF」を返しコマンドを実行しません。

2-2-17-10 「CM16+CR,LF」 (Video Out1 Change Multi division 16)

映像出力1に16分割画面 (ch.1~ch.16) を選択します。

アラーム状態の時に、このコマンドを受けますとアラーム状態を強制解除します。

但しALARM MODEの設定が【EXT.】の場合は「ALARM+CR,LF」を返し強制解除をしません。

Lock状態の時に、このコマンドを受けますと「LOCK+CR,LF」を返しコマンドを実行しません。

3.Read command

3-1.異常時 Answer

「E 0+CR,LF」	Framing error
「E 1+CR,LF」	Parity error
「E 2+CR,LF」	Overrun error
「E 3+CR,LF」	Command Error

3-2.Command

3-2-1.アラーム関連

3-2-1-1.「RAD+CR,LF」 (Read Alarm Display)

「ALARM」文字表示の設定を返します。

「ADOF+CR,LF」 表示 OFF

「ADON+CR,LF」 表示 ON

3-2-1-2.「RADT+CR,LF」 (Read Alarm Duration Time)

アラーム保持時間の設定を返します。

「ADT 0 0 3+CR,LF」～「ADT 9 9 9+CR,LF」 3～999 秒

3-2-1-3.「RAH 0 0 1+CR,LF」～「RAH 1 2 8+CR,LF」 (Read Alarm History No.001～128)

アラーム履歴の内容を返します。

「AH 0 0 1 c h y y y y . m m . d d h h : M M : s s + C R , L F 」 ～

「AH 1 2 8 c h y y y y . m m . d d h h : M M : s s + C R , L F 」

ch 該当チャンネル yyyy 年 mm 月 dd 日 hh 時 MM 分 ss 秒

3-2-1-4.「RAHC+CR,LF」 (Read Alarm History Count)

アラーム履歴件数を返します。

「AHC 0 0 0 + C R , L F 」 ～ 「 A H C 2 5 6 + C R , L F 」

3-2-1-5.「RAHN+CR,LF」 (Read Alarm History Number display)

「ALARM」表示時の履歴番号表示設定を返します。

「AHNOF+CR,LF」 番号表示 OFF

「AHNON+CR,LF」 番号表示 ON

3-2-1-6.「RAM+CR,LF」 (Read Alarm Mode)

アラーム モードの設定を返します。

「AME+CR,LF」 External (外部)

「AMI+CR,LF」 Internal (内部)

3-2-1-7.「RAP+CR,LF」 (Read Alarm Polarity)

アラーム入力極性の設定を返します。

「APB+CR,LF」 ブレーク (Break)

「APM+CR,LF」 メーク (Make)

3-2-1-7.「RAR+CR,LF」 (Read Alarm Return)

アラーム リターン の設定を返します。

「AROF+CR,LF」 OFF

「ARON+CR,LF」 ON

3-2-8-3. 「RTSDR+CR,LF」 (Read Time Signal Display Range)

時刻表示のレンジ設定を返します。

「TSDR 1+CR,LF」～「TSDR 8+CR,LF」

- 1は【YMDHMS】で 年月日時分秒 です。
- 2は【YMDHM】で 年月日時分 です。
- 3は【YMD】で 年月日 です。
- 4は【MDHMS】で 月日時分秒 です。
- 5は【MDHM】で 月日時分 です。
- 6は【MD】で 月日 です。
- 7は【HMS】で 時分秒 です。
- 8は【HM】で 時分 です。

3-2-9.画面アスペクト比設定

3-2-9-1. 「RSARVO1S+CR,LF」 (Read Screen Aspect Ratio Video Out1 Single)

映像出力1の単画面のアスペクト比設定を返します。

「SARVO1S1+CR,LF」～「SARVO1S2+CR,LF」

3-2-9-2. 「RSARVO1D4+CR,LF」 (Read Screen Aspect Ratio Video Out1 Division4)

映像出力1の4分割画面のアスペクト比設定を返します。

「SARVO1D41+CR,LF」～「SARVO1D42+CR,LF」

3-2-9-3. 「RSARVO1D9+CR,LF」 (Read Screen Aspect Ratio Video Out1 Division9)

映像出力1の9分割画面のアスペクト比設定を返します。

「SARVO1D91+CR,LF」～「SARVO1D92+CR,LF」

3-2-9-4. 「RSARVO1D12+CR,LF」 (Read Screen Aspect Ratio Video Out1 Division12)

映像出力1の12分割画面のアスペクト比設定を返します。

「SARVO1D121+CR,LF」～「SARVO1D122+CR,LF」

3-2-9-5. 「RSARVO1D16+CR,LF」 (Read Screen Aspect Ratio Video Out1 Division16)

映像出力1の16分割画面のアスペクト比設定を返します。

「SARVO1D161+CR,LF」～「SARVO1D162+CR,LF」

3-2-9-6. 「RSARVO2S+CR,LF」 (Read Screen Aspect Ratio Video Out2 Single)

映像出力2の単画面のアスペクト比設定を返します。

「SARVO2DS1+CR,LF」～「SARVO2DS2+CR,LF」

3-2-9-7. 「RSARVO2D4+CR,LF」 (Read Screen Aspect Ratio Video Out2 Division4)

映像出力2の4分割画面のアスペクト比設定を返します。

「SARVO2D41+CR,LF」～「SARVO2D42+CR,LF」

3-2-10.画面サイズ

3-2-10-1. 「RSSVO1+CR,LF」 (Read Screen Size Video Out1)

映像出力1の画面サイズの設定を返します。

「SSVO1L+CR,LF」 LARGE

「SSVO1N+CR,LF」 NORMAL

3-2-10-2. 「RSSVO2+CR,LF」 (Read Screen Size Video Out2)

映像出力2の画面サイズの設定を返します。

「SSVO2L+CR,LF」 LARGE

「SSVO2N+CR,LF」 NORMAL

3-2-13-2. 「RVL01+CR,LF」～「RVL16+CR,LF」 (Read Video Loss detection ch.01～16)

ビデオ・ロスの個別設定を返します。

「VLO1OF+CR,LF」～「VL16ON+CR,LF」

3-2-13-3. 「RVL D+CR,LF」 (Read Video Loss Display)

ビデオ・ロスの表示設定を返します。

「VLDOF+CR,LF」 OFF

「VLDON+CR,LF」 ON

3-2-13-4. 「RVLH001+CR,LF」～「RVLH128+CR,LF」

(Read Video Loss History No.001～128)

ビデオロス履歴の内容を返します。

「VLH001 ch yyyy. mm. dd hh:MM:ss+CR,LF」～

「VLH128 ch yyyy. mm. dd hh:MM:ss+CR,LF」

ch 該当チャンネル yyyy 年 mm 月 dd 日 hh 時 MM 分 ss 秒

3-2-13-5. 「RVLHC+CR,LF」 (Read Video Loss History Count)

ビデオ・ロスの履歴件数を返します。

「VLHC000+CR,LF」～「VLHC128+CR,LF」

3-2-14. 映像出力

3-2-14-1. 「RVO1+CR,LF」 (Read Video Out1)

映像出力1の現在の状態を返します。

「VO1CAS+CR,LF」 オートシーケンスで動作中

「VO1S01+CR,LF」～「VO1S16+CR,LF」 単画面

「VO1D4A+CR,LF」 4分割A画面

「VO1D4B+CR,LF」 4分割B画面

「VO1D4C+CR,LF」 4分割C画面

「VO1D4D+CR,LF」 4分割D画面

「VO1D9A+CR,LF」 9分割A画面

「VO1D9B+CR,LF」 9分割B画面

「VO1D12A+CR,LF」 12分割画面

「VO1D16+CR,LF」 16分割画面

3-2-14-2. 「RVO2+CR,LF」 (Read Video Out1)

映像出力1の現在の状態を返します。

「VO2CAS+CR,LF」 オートシーケンスで動作中

「VO2S01+CR,LF」～「VO2S16+CR,LF」 単画面

「VO2D4A+CR,LF」 4分割A画面

「VO2D4B+CR,LF」 4分割B画面

「VO2D4C+CR,LF」 4分割C画面

「VO2D4D+CR,LF」 4分割D画面

3-2-14-3. 「RM+CR,LF」 (Read Mode)

DMV-1600の現在の状態を返します。

「A01+CR,LF」～「A16+CR,LF」 Alarm 保持中 ch.

「S01+CR,LF」～「S16+CR,LF」 単画面

「D4A+CR,LF」～「D16+CR,LF」 分割画面

「CAS+CR,LF」 自動切換え中

「MENU+CR,LF」 Menu 表示中

「NORMAL+CR,LF」 Menu 中でも Alarm 中でもない状態

3-2-15.画面配置 (分割画面)

3-2-15-1. 「RSPD4A+CR,LF」 (Read Screen Placement Division 4A)

映像出力1の4分割Aのチャンネル配置設定を返します。

「SPD4Annnnnnnn+CR,LF」 nnはチャンネル01~16です。

3-2-15-2. 「RSPD4B+CR,LF」 (Read Screen Placement Division 4B)

映像出力1の4分割Bのチャンネル配置設定を返します。

「SPD4Bnnnnnnnn+CR,LF」 nnはチャンネル01~16です。

3-2-15-3. 「RSPD4C+CR,LF」 (Read Screen Placement Division 4C)

映像出力1の4分割Cのチャンネル配置設定を返します。

「SPD4Cnnnnnnnn+CR,LF」 nnはチャンネル01~16です。

3-2-15-4. 「RSPD4D+CR,LF」 (Read Screen Placement Division 4D)

映像出力1の4分割Dのチャンネル配置設定を返します。

「SPD4Dnnnnnnnn+CR,LF」 nnはチャンネル01~16です。

3-2-15-5. 「RSPD9A+CR,LF」 (Read Screen Placement Division 9A)

映像出力1の9分割Aのチャンネル配置設定を返します。

「SPD9Annnnnnnn+CR,LF」 nnはチャンネル01~16です。

3-2-15-6. 「RSPD9B+CR,LF」 (Read Screen Placement Division 9B)

映像出力1の9分割Bのチャンネル配置設定を返します。

「SPD9Bnnnnnnnn+CR,LF」 nnはチャンネル01~16です。

3-2-15-7. 「RSPD12+CR,LF」 (Read Screen Placement Division 12)

映像出力1の12分割のチャンネル配置設定を返します。

「SPD12nnnnnnnn+CR,LF」 nnはチャンネル01~16です。

3-2-15-8. 「RSPD16+CR,LF」 (Read Screen Placement Division 16)

映像出力1の16分割のチャンネル配置設定を返します。

「SPD16nnnnnnnn+CR,LF」 nnはチャンネル01~16です。

3-2-16.ボタン ロック

3-2-16-1. 「RVO1L+CR,LF」 (Read Video Out1 Lock condition)

映像出力1のボタン ロックの状態を返します。

「VO1LOF+CR,LF」 ロック OFF

「VO1LON+CR,LF」 ロック ON

3-2-16-2. 「RVO2L+CR,LF」 (Read Video Out2 Lock condition)

映像出力2のボタン ロックの状態を返します。

「VO2LOF+CR,LF」 ロック OFF

「VO2LON+CR,LF」 ロック ON

3-2-17.バージョン情報

3-2-17-1. 「RVN+CR,LF」 (Read Version Number)

ファームウェアのバージョン ナンバーを返します。

「Ver. n. nn+CR,LF」 nは数値です。

4. ご注意

Command の発行と同時に DMV-1600 のフロントスイッチを操作されますと誤った Answer を返すことがあります。

Command の発行を連続で行う場合 200mseconds. 以上の間隔をあけて下さい。

RS-485 で使用の場合 Command の先頭に Slave Address の番号を付けます。

Answer Back の先頭にも Slave Address の番号が付きます。

5. 変更履歴

2010.07.21 Version 1.10

page14 3-2-1-3. 「RAHnnn+CR,LF」のアンサー 年2桁から年4桁に変更

page17 3-2-7-1. 「RTD+CR,LF」のアンサー 年2桁から年4桁に変更

page20 3-2-13-4. 「RVLHnnn+CR,LF」のアンサー 年2桁から年4桁に変更

page11 2-2-15. 画面配置 (分割画面) コマンドの追加

page21 3-2-15. 画面配置 (分割画面) コマンドの追加

2011.05.19 表記変更

page5 2-2-7. “カレンダー設定”を2-2-7. “日付,時刻設定”に変更

page17 3-2-7. “カレンダー”を“3-2-7.日付,時刻”に変更

2015.12.09 表記修正

page2 「2-2-3.自動切換えモード」の‘O’表記が‘0’に見える為、修正

2016.12.13 Version 1.30 コマンド追加

page6 2-2-7-8. 「TDS yymmddhhMMss+CR,LF」 (Time & Date Set 年月日時分秒)

2017.11.13 ASCII Code 表 ‘-’ 02BH を 02DH に修正

ASCII Code 表 (16進)

SPACE	020H	a	061H	タ	0C0H
		b	062H	チ	0C1H
:	03AH	c	063H	ツ	0C2H
<	03CH	d	064H	テ	0C3H
>	03EH	e	065H	ト	0C4H
—	02DH	f	066H		
.	02EH	g	067H	ナ	0C5H
/	02FH	h	068H	ニ	0C6H
		i	069H	ヌ	0C7H
0	030H	j	06AH	ネ	0C8H
1	031H	k	06BH	ノ	0C9H
2	032H	l	06CH		
3	033H	m	06DH	ハ	0CAH
4	034H	n	06EH	ヒ	0CBH
5	035H	o	06FH	フ	0CCH
6	036H	p	070H	ヘ	0CDH
7	037H	q	071H	ホ	0CEH
8	038H	r	072H		
9	039H	s	073H	マ	0CFH
		t	074H	ミ	0D0H
A	041H	u	075H	ム	0D1H
B	042H	v	076H	メ	0D2H
C	043H	w	077H	モ	0D3H
D	044H	x	078H		
E	045H	y	079H	ヤ	0D4H
F	046H	z	07AH	イ	0A8H
G	047H			ユ	0D5H
H	048H	ア	0B1H	エ	0AAH
I	049H	イ	0B2H	ヨ	0D6H
J	04AH	ウ	0B3H		
K	04BH	エ	0B4H	ラ	0D7H
L	04CH	オ	0B5H	リ	0D8H
M	04DH			ル	0D9H
N	04EH	カ	0B6H	レ	0DAH
O	04FH	キ	0B7H	ロ	0DBH
P	050H	ク	0B8H		
Q	051H	ケ	0B9H	ワ	0DCH
R	052H	コ	0BAH	ン	0DDH
S	053H			ツ	0AFH
T	054H	サ	0BBH	ヤ	0ACH
U	055H	シ	0BCH	ユ	0ADH
V	056H	ス	0BDH	ヨ	0AEH
W	057H	セ	0BEH	ア	0A7H
X	058H	ソ	0BFH	オ	0ABH
Y	059H			ゝ	0DEH
Z	05AH			。	0DFH